

# 床コンビボード

納まり図



各種資料・データはD-cataをご覧ください

関連情報

製品情報

総合カタログ

P.240

床材

床暖房

壁材・腰壁

天井材・軒天井材

内装ルーバー材

耐震ボード・下地材

防草材

換気・火災警報器

防音建材・音響製品

## 床コンビボードの品質・規格

項目	単位	社内測定値		
		床コンビボード	JIS規格(シーリングボード)	
		9mm厚	12mm厚	9mm厚
密度 <sup>*1</sup>	g/cm <sup>3</sup>	0.33	0.40未満	
含水率	%	8	5~13	
曲げ強さ	N/mm <sup>2</sup>	3.4	3.0以上	
吸水厚さ膨張率	%	5	10以下	
熱抵抗	m <sup>2</sup> ·K/W	0.16	-	
熱伝導率	W/m·K	0.055	0.067以下	
吸水による長さ変化率	%	0.4	0.5以下	
硬さ	N	392	-	

\*1 気乾状態にて測定

## 遮音性能(透過損失) (単位:dB)

品名	Hz	125	250	500	1,000	2,000
		床コンビボード 9mm厚	12	14	19	23

測定:(一財)建材試験センター

※記載される物性値は保証値ではありません。

## 施工上の禁止事項

- 無垢材の床下地には使用できません。(目隙・床鳴りの原因となります。)
- 床暖房用の下地には使用できません。(目隙・床鳴りの原因となります。)
- 床コンビボードは、床下地専用材料です。その他の用途には使用しないでください。

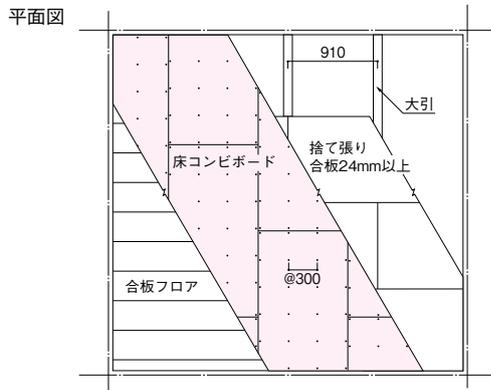
### 【ご注意】

- 床下地が十分に乾いていることをよく確認してください。万一濡れている場合は絶対に施工しないでください。
- 床下換気口は住宅金融支援機構の仕様書に基づいて設置してください。
- 床下が高湿になる恐れがあるときは、あらかじめ床下地表面に防湿気密シート(防湿シート)を敷いてください。
- 捨て張り合板はレンガ張りとし、継ぎ目に段差がないようにしてください。
- 捨て張り合板、床コンビボード、合板フロアの目地は重ならないようにしてください。合板フロアの段違いや、床鳴りの原因となります。
- 床鳴り防止のために接着剤は直床ボンドウレタンLV等をおすすめします。  
(くし引き状にボード両面にまんべんなく塗布してください。塗布量:500g/m<sup>2</sup>(片面))
- 合板フロアは、長さ1,818mm以上・厚さ12mm以上の製品をご使用ください。
- RC床への接着はできません。

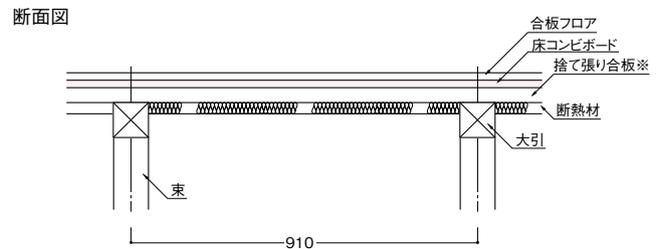
## 床下地施工

- ※床コンビボードの取付:シーリングボード釘(SN40)又は普通釘(N38)@300  
直床ボンドウレタンLV(ウレタン系接着剤)併用塗布量:500g/m<sup>2</sup>
- ※合板フロアの取付:使用釘φ=50 直床ボンドウレタンLV(ウレタン系接着剤)併用塗布量:500g/m<sup>2</sup>

### ①合板捨て張り工法(根太なし)

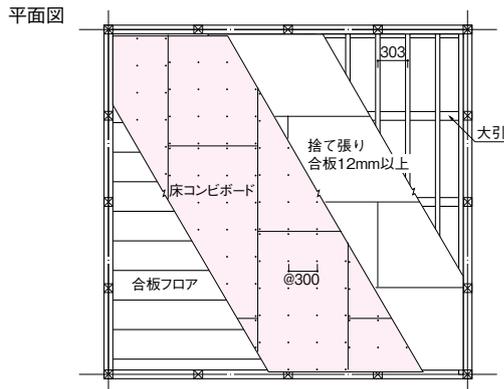


※床下地は大引(床梁)を910mm間隔に組んでください。

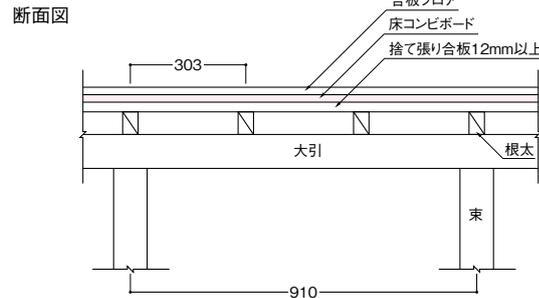


※捨て張り合板は厚さ24mm以上の構造用合板をご使用ください。  
メーターモジュール(大引(床梁)1,000mm間隔)の場合は、厚さ28mm以上の構造用合板をご使用ください。

### ②合板捨て張り工法(根太あり)



※床下地は大引(床梁)を910mm、根太を303mm間隔に組んでください。



※捨て張り合板は厚さ12mm以上の構造用合板をご使用ください。



関連情報

製品情報

総合カタログ

P.240

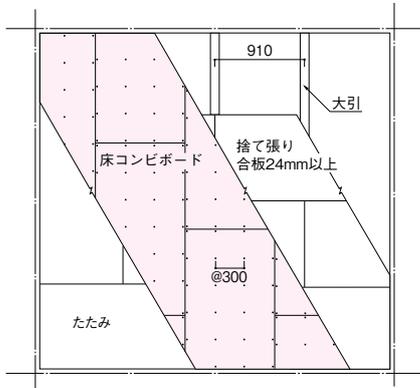
納まり図

## 畳下地施工

※床コンビボードの取付：シージングボード釘(SN40)又は普通釘(N38) @300  
直床ボンドウレタンLV(ウレタン系接着剤)併用塗布量：500g/m<sup>2</sup>

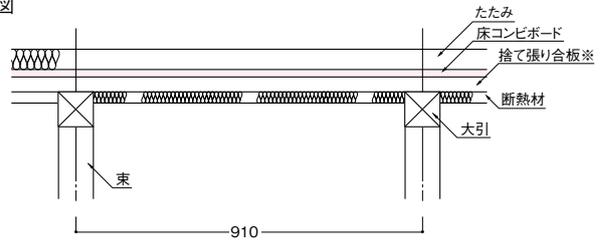
### ①合板捨て張り工法(根太なし)

平面図



※床下地は大引(床梁)を910mm間隔に組んでください。

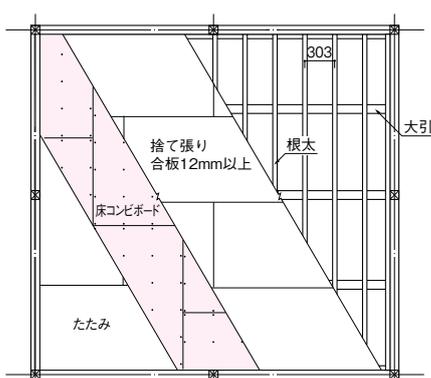
断面図



※捨て張り合板は厚さ24mm以上の構造用合板をご使用ください。  
メーターモジュール(大引(床梁)1,000mm間隔)の場合は、厚さ28mm以上の構造用合板をご使用ください。

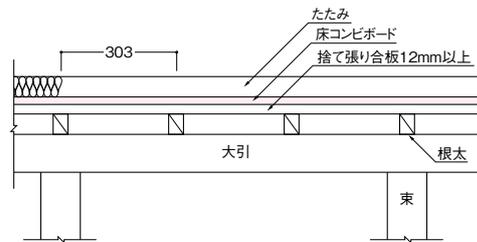
### ②合板捨て張り工法(根太あり)

平面図



※床下地は大引(床梁)を910mm、根太を303mm間隔に組んでください。

断面図

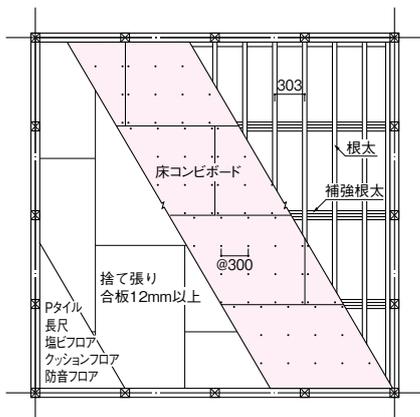


## Pタイル、長尺塩ビフロア、クッションフロア、防音フロア(裏面にクッション材が施されているもの)下地施工

**[ご注意]**

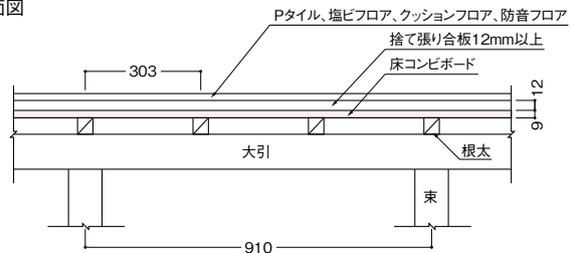
●合板フロア下地、畳下地と施工が異なるのは合板とPタイル、長尺塩ビフロア、クッションフロア、防音フロアとの接着性を良好にするためと不陸を発生しにくくするためです。

平面図



※床下地は大引(床梁)を910mm、根太を303mm間隔に組んでください。

断面図



※床コンビボードの取付：シージングボード釘(SN40)又は普通釘(N38)@300  
直床ボンドウレタンLV(ウレタン系接着剤)併用塗布量：500g/m<sup>2</sup>  
※捨て張り合板の取付：使用釘ℓ=50  
直床ボンドウレタンLV(ウレタン系接着剤)併用塗布量：500g/m<sup>2</sup>